

CONTENTS	ページ
国勢調査、コロナ関連	2~3
農業委員募集、市民協働事業ほか	4~5
ごみ減量、地域おこし協力隊	6~7



完成した壁画は11月8日まで見ることができる

## 49年間 ありがとう

11月8日で49年の歴史に幕を閉じる市民会館。「ありがとう」の気持ちを込めた閉館事業が7月6日から同館で行われています。8月は市在住のスプレーアーティスト長野尊さんプロデュースで、壁画アートなどを実施。参加者は思い思いのヒマワリをホワイトの壁面に描き、最後は長野さんが「柳川の夏の風景」に仕上げました。また、昭和46年に開館した当時の様子や、同館で行われていた結婚式などを紹介する「思い出のパネル展」も開催中。この他にも若手アーティストを中心としたさまざまな催しが、11月8日まで企画されています。



開催中の「思い出のパネル展」

●発行 柳川市 / 〒832-8801 福岡県柳川市本町 87-1  
 ●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520  
 ●URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/>  
 ●e-mail [kouho@city.yanagawa.lg.jp](mailto:kouho@city.yanagawa.lg.jp)

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。



【右】市内の柔道教室「柳川柔道会」で5歳から柔道を始めた山口さん。昨年フランス遠征のクリスマスカップで優勝するまでに成長した【上】得意技は内股。相手の一瞬の隙を狙い一本決めるため、技の切れを磨く日々が続いている【左】日々の努力が実り、昨年8月のインターハイでついに全国優勝を成し遂げた



## 柳川探求

No.6

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。

## 高校女子柔道 63kg 級日本一 国士館大学でさらなる高みを目指す 山口 葵良梨 さん (佃町・19歳)

柳川柔道会で始めた柔道が原点 山口葵良梨さんは、昨年12月にフランスで行われたエクサンプロヴァンスジュニア国際柔道大会女子63kg級でチャンピオンに輝いた逸材です。

姉と兄、妹も柔道経験者という柔道一家で育った山口さん。5歳のとき、姉と兄が通っていた柳川柔道会で初めて柔道着に袖を通しました。東宮永小学校を卒業後、兄の背中を追いかけて、柔道の名門大牟田中学校・高等学校に進学。そこで「世界一になる」と大きな目標を掲げます。「つら

いときも目標に向かって練習に打ち込めた」との言葉どおり、長いときは午前6時30分の朝練から午後7時過ぎまで練習に打ち込んだそうです。その努力が実り、中学3年で初めて県大会を制覇。高校3年ではインターハイと国民体育大会で日本一に。この輝かしい結果によって2020全日本強化選手女子63kg級C強化ジュニアに選ばれています。

目標はさらなる高み  
オリンピックの金メダル

山口さんは、4月から全国屈

指の強豪国士館大学に進学。「先輩たちはとても強く、階級が軽い先輩に力負けするほど」と全国から強豪が集まる大学の壁を感じているそうです。

山口さんは現在、新型コロナウイルスの影響で帰省し、大牟田高校で練習に励んでいます。「スタミナアップと技の切れの向上がテーマ」と帰省後も朝から夜まで練習する日々が続いています。そんな山口さんに、今後の目標を尋ねると「もちろんオリンピックの金メダルです」と力強く答えてくれました。

## 編集後記

今年も暑い夏がやってきた。先日、母が梅酢ジュースを飲んでいたので私も一緒に飲んでみた。前は酸っぱくて苦手だったのに意外とおいしい。調べてみると、疲労回復や夏バテ、代謝アップなどさまざまな効果があるとのこと。今年の夏は梅酢で乗り切ろうと思います。(美奈)

## 柳川観光大使 大淵盛人九段の囲碁入門

【今月の問題】囲碁は、「これ以上陣地を増やす余地がないですね」「打つところがないですね」「終わりですね」と双方が合意して終局となります。右図は接戦です。四角い黒と細長い白、どちらが勝ちか数えてみましょう。答えは9月15日号に掲載します。

